

# はこまち通信

## クーポラ

2019.7

vol. **49**

第15回  
NPOまつり  
いよいよです!  
(詳細はP2)



お知らせ

第15回NPOまつりは  
7月28日(日)開催です

### 今年は第15回！節目の年です

本年も7月にNPOまつりを開催いたします。市民活動団体のみなさん、NPOまつりに参加して、自分たちの活動を多くの方に知ってもらいましょう。ほかの団体のみなさんとも交流を深めてもらえればうれしいです。年に一度のおまつりをみんなで盛り上げてまいりましょう!

「何か新しいことをはじめたい」という方も、この機会にぜひご来場ください。「仲間がほしい」「地域の役に立ちたい」「自分の好きなこと、興味あることでまちを盛り上げたい」「でも、何をどうすればよいのか分からない」そんな方にピッタリのイベントです。

みなさまのお越しをお待ちしております!



### Contents

特集

**NPOまつりのお知らせ** …P2

市民活動団体のご紹介

**心喜ぶ、思いっきりアート**  
まちセンQ&A …P4

スタッフ連載ページ

**『先輩に聞いてみました!』**…P5

『函館マラソンを応援しよう  
チームもみの木』

配布先・問い合わせ先 …P6

センター長 丸藤の

**『今伝えたいこと』** …P7

インフォメーション

…P8



**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**  
世界を変えるための17の目標

- まちづくりセンターで行われている講座案内や市民活動団体などの詳細は、ブログやホームページで公開中です。
- まちづくり、市民活動、各種助成金、移住・定住に関する問い合わせなど、お気軽にご相談ください。





新しいこと  
はじめたい

おまつり  
大好き！

仲間がほしい

自分の  
好きなことで  
まちを  
盛り上げたい

将来が不安…  
でも、何をすれば  
いいの？



ねえねえ、最近よく新聞やニュースで  
目にするSDGsってなんだかわかる？

世界共通の目標だよな。  
それって、函館で暮らす私たちとも  
関係あるの？



もちろん！まちセンではSDGsで  
函館の市民団体を  
わかりやすく紹介するそうよ。

そうなんだ！  
ちょっと気になってきたよ。  
いったいどんな団体が集まるのかな？



見て！

知って！

体験  
しよう！

ゴミがない  
きれいなまちで  
くらしたい

第15回

# NPO まつり

函館には  
がんばっている人が  
たくさんいることを  
知ってほしい

函館の市民団体が  
どんな未来を  
目指しているのか  
SDGsアイコンで  
発信！

同時開催  
夏休み  
工作フェスティバル

ご家族そろって  
お越しください

@函館市地域交流  
まちづくりセンター

**入場無料**

参加団体は  
こちら→

マイバッグをご持参ください。  
このイベントは「ごみの削減」を  
目指しています。



- \* 就労継続支援B型 リバース
- \* NPO法人 北海道坂本龍馬記念館実行委員会
- \* 手づくりボランティア工房「エンジョイ」
- \* 択捉島水産会
- \* 函館生涯学習インストラクターの会
- \* NPO法人 みんなのさぼーたー わっとな
- \* 北海道自閉症協会 道南分会
- \* ストレッチサークル レラ
- \* 公益財団法人 北海道移植医療推進財団
- \* 喪の悲しみを癒やす会
- \* 函館映画鑑賞協会
- \* 就労継続支援B型 グロリアス
- \* NPO法人脳外傷友の会 コロポックル道南支部
- \* はこだて検定合格者の会
- \* 函館メサイア教育コンサート実行委員会
- \* NPO法人 日本FP協会 道南支部
- \* 折り紙の会
- \* NPO法人 函館市電の熟練工の技を伝える会
- \* 函館チンチン電車を走らせよう会
- \* 一般財団法人 函館YWCA
- \* 道南ジェンダー研究ネットワーク
- \* 北海道作業療法士会 道南支部
- \* コーチングワークショップ函館
- \* NPO法人 ケアマネジャーネットワーク函館
- \* 函館市共同募金委員会
- \* 函館の歴史を学ぼうかい
- \* NPO法人 シゴトシンク北海道
- \* しそーらす
- \* 北海道言語聴覚士会 道南支部
- \* 北海道理学療法士会 道南支部
- \* 函館の文学と音楽の会
- \* 教育音楽ぐるーぶ・どるちえ
- \* 朝鮮女性と連帯する函館の会(トムの会)
- \* 北海道メンタル評議会
- \* 函館の音楽と歴史を考える会
- \* 函館中途失聴者・難聴者協会
- \* NPO法人 つむぎ
- \* ストップ大間原発道南の会
- \* 函館・「下北」から核を考える会
- \* NPO法人のぞみ会 (変形性股関節症の会)函館地区
- \* トラスト
- \* 環境省北海道環境パートナーシップオフィス(EPO北海道)
- \* NPO法人 函館視覚障害者図書館
- \* 函館地方腎友会
- \* NPO法人青少年の自立を支える道南の会 自立援助ホームふくろうの家
- \* 函館こども劇場
- \* ゆうとびあ友の会
- \* NPO法人 シンクタンクグループ 函館スローマリン
- \* NPO法人 千蛭社
- \* NPO法人 ひまわり
- \* NPO法人 函館市スポーツ協会
- \* 函館リコーダー音楽祭実行委員会
- \* NPO法人 函館レクリエーション協会
- \* NPO法人 おはよう共同作業所
- \* まちづくり千絵画教室
- \* 就労継続支援B型ら・ぱれっと
- \* 函館演劇鑑賞会
- \* ナルク函館はまなす
- \* NPO法人 NPOサポートはこだて
- \* NPOりょうほく
- \* NPO法人 日本障害者・高齢者生活支援機構
- \* 骨髄バンクGATHERの会
- \* NPO「箱館写真」の会
- \* NPO法人 シーズネット函館支部
- \* NPO法人 地域支援グループ くりの木
- \* 道南模型寄合どーなんよ
- \* 心喜ぶ、思いっきりアート
- \* 健康生活ネットワーク
- \* NPO法人 南北海道動物愛護ネットワーク「みらい」
- \* 東欧の刺繍を楽しむ会
- \* 絵本読み語りグループ「マシュマロ」
- \* Moon Stone
- \* 函館クラフト講師会
- \* ひまわり号を走らせる函館実行委員会
- \* カラダ回復とフィットネススタジオ ぴんぴんあるく







# 市民活動団体のご紹介

会員募集中！  
共に活動してみたい方は  
気軽に各団体に  
お問い合わせください。

## ～アートでまちを元気に～ 心喜ぶ、思いっきりアート



『臨床美術』という独自のアートプログラムを体験することにより、地域のみなさんがいきいきと楽しく暮らせることを目指して活動しております。体験した方からは「絵心のない私が、こんなに作品作りを楽しめるなんて不思議ですね。自分の作品を家に飾ってますが、眺めるたび元気をもらってますよ」とのご感想をいただき、やりがいを感じています。



定期講座では、  
約90分で1作品に取り組みます。

活動当初は『臨床美術』という言葉すら知らない方がほとんどでしたが、『ふらっとDaimon (若松町・函館駅前ビル6階)』での定期講座や、不定期のワークショップ・作品展等を重ねるごとに、認知度が高まっているところです。9月23日にはサン・リフレ函館で、講演会とワークショップをを予定しております。体験してみたい方はお気軽にお問い合わせください。

●心喜ぶ、思いっきりアート 代表者/中村 まゆみ 事務局長/三尾 千恵子 会員数/5名  
電話/090-7653-5125 FAX/0138-65-8712  
Mail/hoido-ma@ms5.ncv.ne.jp HP/https://hoido-ma.jimdo.com

3 すべての人に  
健康と福祉を

4 質の高い教育を  
みんなに

8 働きがいも  
経済成長も

団体設立のきっかけや活動内容などの  
詳細はまちセンHPで  
<http://hakomachi.com>



### まちセンQ&A

貸室(会議室・研修室・多目的ホール)を予約しました。  
お昼ごはんを部屋で食べてよいでしょうか？  
お水やお茶は飲んでよいでしょうか？

貸室での飲食は可能です。ただし、においの強い  
ものはご遠慮ください。ゴミはお持ち帰りくださ  
い。館内は火気厳禁となっております。タバコは屋  
外の喫煙所をご利用ください。

イベントのポスターを  
貼ってほしい、  
チラシを置いてほしい。

スタッフまでお気軽にご相談ください。  
なお、掲示場所や配架スペースには限りか  
ございます。ご了承ください。

古いエレベーターに乗れるって  
本当ですか？



緑のベスト着用のスタッフが  
操作しますので、お気軽にお声  
がけください。



まちセンで行われるイベントを知りたい

センター内にて掲示しており  
ますほか、HP「〇月の催し」に  
てご案内しております。  
随時更新しておりますのでご  
活用ください。



# 先輩に聞いてみました!

白浜クラブ代表 木村 マサ子さん編



木村マサ子さん(左)と会員の村本さんと富岡さん(右)

NPO法ができて20年がたちました。函館において、市民活動・まちづくりを一生懸命に活動してきた先輩に、大事にしてきた思いや考えなどを聞きました。市民活動に関心のある方、これから活動してみようという方へお届けできれば幸いです。

## ～ 園児と自然体験学習 ～

函館山登山道「七曲りコース」の27の曲がり角に、こども園児と手づくりの木札をつけて登山したことを新聞で知りました。今年で6回目、木札が痛んでくる5年ぐらいで交換しているとのこと。活動が長く続けられることに興味を持ち、函館の体験学習をすすめる白浜クラブのみなさんが集まる日に伺い、代表の木村さんに話を聞きました。

### × 体験学習のすすめ

自然は体を使って観察する「見る一聴く一触る一嗅ぐ一味わう」の五感を使って、体験する。これが、前田一步園の教えでした。

函館で桜の開花が伝えられると、函館山の麓からエンレイソウやスミレが咲き出します。北海道で生まれ育った野鳥たちも、桜前線に乗って津軽海峡を渡って来ます。花の蜜や花粉を求めて飛び交う虫を餌にする野鳥も、花から花へと木々を渡りながらさえずりあって、函館山の春はにぎやかになります。

### × 自身の体験から

立待岬の麓の漁師街・住吉町に生まれ、前浜や裏の函館山が遊び場でした。

漁師街の子どもは、誰もが親の仕事を手伝うのが当たりまえで、父親は風の向きで波の立ち方や漁撈道具のつくり方を見せて教えてくれました。母親たちは加工場で働き、その姿からイカや魚のさばき方を見まねで習いました。その上に近所の古老は、子どもたちを集めて昔話

をしてくれました。

この体験は、今の仕事に大変役立っています。新しい体験で知ると感動してうれしくなり、人にも話し伝えたいになります。さらに次の体験にステップする、その繰り返りで今の仲間ができました。

### × 仲間たちと、できる事をしよう!

子育てや孫の子守りを終わった70代の主婦らが、自分の特技を持って集まってきました。手早く家庭料理のできる人、庭の手入れをマメにしている人、自然が好きで自然情報を提供してくれる人、力仕事を手伝ってくれる男性たちも。それぞれが特技を発揮して、「身近な場所で、自分ができるボランティア」をしたいという共通の思いで繋がっています。

### × これからについて

前田一步園自然セミナーにて習った自然観察の目的「自然に親しみながら、自然を知り、人と自然のつながりを知り、自然の大切さを認識する。」をみなさんに伝え、楽しく安全に、保護活動を続けていきたいです。

\*\*\*\*\*

長年にわたる活動のお話が聞けました。活動の原点や原動力が幼きころの体験というのは、函館の環境だからこそでしょうか。次号もお楽しみに。

谷口 真貴 たにぐち まさき

函館に住んで6年。2013年4月より、スタッフに。現在、函館の人たちに夢中になっています!!



※この連載は全4回です

## 1F 喫茶コーナー cafe DripDrop

- 営業時間/10:00~18:00 ●定休日/水曜日・施設休館日
- 自家焙煎、ハンドドリップのコーヒーで一息つきませんか?  
お店のSNSで最新情報を発信していますので、お得な情報をゲットしてみてください。

☞【オススメ】ブレンドコーヒー 330円

## 1F 福祉の店 どんぐり 2号店

- 営業時間/10:00~16:00 ●定休日/土日祝日・施設休館日
- 授産製品を扱っています。函館みやげにオススメのクッキーをはじめ、布バッグや布ぞうりなどのハンドメイド雑貨も豊富です。

☞【オススメ】土偶クッキー 680円



# 函館マラソンを応援しよう チームもみの木

## 『マラソン盛り上げ隊 チームもみの木』って？

『チームもみの木』は各施設がタッグを組み、『はこだてクリスマスファンタジー（愛称:クリファン）』をもっと市民に知ってもらい、市民が自ら参加するきっかけづくりを目的として2013年に結成した団体です。現在、市内7つの公共施設で連携・協力しています。

クリファン盛り上げ隊からマラソン盛り上げ隊へと名前をかえ、クリスマスだけでなく、マラソンを盛り上げるために、夏に初めて活動します。各施設の特徴、これまでの経験・活動をいかし、函館マラソンを盛り上げていきます。活動の詳細はまちづくりセンターブログのほか、各参加施設でも情報発信してまいります！

【参加施設】 函館市青年センター／函館市女性センター／はこだてみらい館／函館コミュニティプラザGスクエア／函館市青少年研修センターふるる函館／中島れんばいふれあいセンター／函館市地域交流まちづくりセンター

**函館マラソン**は、**7月7日2019年**  
初夏の函館をランナー8,000人（ハーフマラソン4,000人、フルマラソン4,000人）が駆け抜けます。

**チームもみの木**  
函館マラソンを応援しよう！

沿道で応援しよう！  
ランナーを沿道で応援しよう！  
ゼッケンを持参しよう！  
マラソンをつくって、わいわいして、  
グーのポーズで応援しよう！


どこで応援しよう？  
沿道のどこで応援しよう？  
左のコースに印をつけて！

Twitterで応援しよう！  
みらい館では、ともえ大橋を撮影し、ライブ配信します！  
fc\_hakodate

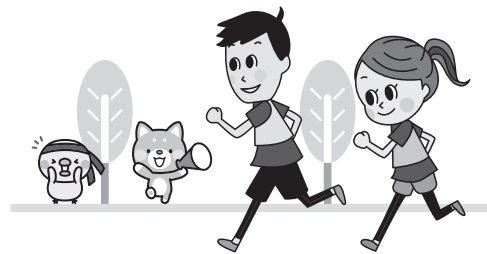
応援グッズを応援しよう！  
応援グッズを持って、沿道より  
（距離に合った距離で、ご了承ください）

応援グッズをつくらう！  
応援グッズを作成しませんか？  
Gスクエアでは、マラソン前日  
まで毎日、ガラクタ工房にて、  
作成体験ができます。  
みらい館では、8月の土・日に  
作成体験ができます。

函館マラソンを応援しよう！  
チームもみの木のホームページ  
で活動を楽しんでいます。  
chirifanmortage.jimdo.com  
chirifanmortage



参加施設 函館市青年センター 函館市女性センター はこだてみらい館 函館コミュニティプラザGスクエア  
函館市青少年研修センターふるる函館 中島れんばいふれあいセンター 函館市地域交流まちづくりセンター



## 配布先・問い合わせ先

『はこまち通信クーポラ』2019年7月 vol.49  
次号は9月30日発行予定です（年4回）

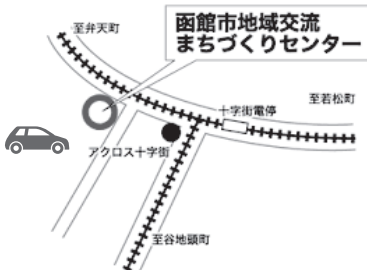
発行／函館市地域交流まちづくりセンター  
住所／〒040-0053 北海道函館市末広町4-19  
TEL／0138-22-9700  
FAX／0138-22-9800  
開館／9:00～21:00  
休館日／12月31日～1月3日  
<http://hakomachi.com>



このほか器材点検のため月1回程度、臨時休館する場合があります。詳しくはセンター内やWebでお知らせしています。

建物裏手に駐車場あり。2時間まで無料。

指定管理者／NPOサポートはこだてグループ（2007年4月～）



『はこまち通信クーポラ』編集室だより

令和に元号が変わりました。新時代に新たなチャレンジをしてみませんか？市民活動団体がまちづくりセンターに一堂に会す「NPOまつり」が7月28日にあります。夏休み工作フェスティバルも同時開催します。ぜひご参加ください。（編集長／谷口 真貴）

●主な配布先（敬称略）  
函館市役所1F／亀田支所／湯川支所／銭亀沢支所／戸井支所／恵山支所／楳法華支所／南茅部支所／函館市中央図書館／渡島総合振興局／函館市企業局アクロス十字街／総合保健センター／函館アリーナ／函館市女性センター／函館市青年センター／函館市公民館／函館コミュニティプラザGスクエア／函館市青少年研修センターふるる函館／中島れんばいふれあいセンター／函館市総合福祉センターあいよる21／函館市勤労者総合福祉センターサン・リフレ函館／はこだて子どもセンター／どさんこ交流テラス（東京 有楽町）  
取材に協力くださったみなさま、施設等

『はこまち通信クーポラ』に関するご意見、ご感想をお寄せください。ご住所、お名前、お電話番号を明記の上、メール [info@hakomachi.com](mailto:info@hakomachi.com) まで





## センター長 丸藤の「今 伝えたいこと」

**ま**ちづくりセンター今年の合言葉は、「SDGsおし!」です。ゴールデンウィークは、SDGsクイズラリーを開催。館内に掲示されているSDGsクイズパネルを巡ることで、様々な課題に気づいてもらうきっかけづくりをしました。3階にはSDGsの柱をつくり、「誰ひとり取り残さない」という理念のもと掲げられている17の目標について、大人から子どもまで分かるようにしています。



また、教育大函館校の学生さんがつくってくれた「SDGs 이슈マップ」を見ると、17の目標はどれもがお互いに結びついていて、どんな活動もそれが起点となって、良い流れをつくることもできるし、悪い流れになってしまうこともあると教えてくれます。

SDGsは世界の大きな目標ではあります

が、自分を起点に、世界と共有しながら持続可能な未来を一緒につくっていくきっかけづくりもしてくれるのです。

2019年7月28日、まちづくりセンターを会場に第15回NPOまつりが開催されます。今年のNPOまつりのテーマは、やはり「SDGsおし!」。来場者や参加団体の皆様に楽しくSDGsを知ってもらい、SDGsを意識した豊かな生活をしてみたいと思ってもらえるよう、様々な企画を考えています。

SDGsは、企業にとっては利益向上の種。行政にとっては政策デザインの根拠。市民にとってはきっかけづくり。そして、NPOにとっては活動の道しるべや確認の手段として有効です。NPOまつりに参加していただくことで、それぞれの立場でSDGsを感じていただき、「誰ひとり取り残さない」未来を一緒につくっていくための、ささやかだけれど確実な一歩にしていければと思います。

皆様のご来場を、心よりお待ちしております。

### 『はこまち通信クーポラ』の【クーポラ】とは?

教会などの屋根上部に取り付けられた、半球系の構造物を指します。

1923年に建てられた旧丸井今井呉服店函館支店をリノベーションし、2007年にオープンした函館市地域交流まちづくりセンター。その外観を印象づける『クーポラ』を広報誌でも使用しております。



### 丸藤 競 ラジオ情報

**80.7MHz**

函館のコミュニティラジオFMいるか

『週刊まち日和』  
パーソナリティ

**毎週土曜 12:30~13:00**

(インターネットでも聴取可)





## まちセンインフォメーション

5/14  
(火)

サロン  
まちセン茶論 毎月第2火曜日

移住者の交流の場として開いています。今年度より茅森が移住担当に変わりました。谷口とともにみなさまのお越しをお待ちしております。事前申込不要、



参加費無料。  
※次回は7/9(火)、  
8/13(火)、  
9/10(火)  
の予定です。

サロン  
まちセン茶論番外編

5/23  
(木)

移住者を訪ねる特別企画第3弾は、津軽海峡を一望できるカフェ「海と硝子(ガラス)」におじゃましました。

天候にも恵まれ、抜群のロケーションにみなさんうっとり。お茶をのみながら楽しい時間を過ごしました。



4/19  
(金)

函館西部地区バル街

実行委員会のインフォメーション「バル街i(アイ)」がまちセン1階に設置され、にぎやかな一日となりました。まちセンもイベントを盛り上げるべく、外観の



ライトアップを実施いたしました。次回は9/1(日)です。詳細はバル街の公式サイトをご覧ください。

【バル街公式サイト】  
[www.bar-gai.com](http://www.bar-gai.com)

SDGsクイズラリー

4/27  
(土)  
~5/6  
(月)

クイズに挑戦してくださったみなさんありがとうございました。同企画をきっかけに「SDGsは自分たちの暮らしにかかわっている」ことを実感してもらえれば嬉しいです。

◇クイズの一例：「日本で1年間で、食べられるのにすてられる食べものの量はどのくらいでしょうか？」

【A：100万トン以下】

【B：600万トン以上】



(正解はB)

7/20  
(土)

市民救命員養成講座

3月からスタートした新企画も7月で最終回となります。お気軽にお問合せください。非常時や災害時に対応できる応急手当・救命処置に関して、高度な知識と技能を兼ね備えた「市民救命員」を養成します。

日時 7月20日(土) 10時~17時 定員各回10名  
問合せ/080-6093-6968 (救命のリレー普及会 田中さんまで)

※詳細は5月に行われた講座のブログをご覧ください▶

